

平成 28 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市金城高齢者生活福祉センター	
指定管理者	名称	社会福祉法人浜田市社会福祉協議会
	代表者	会長 大谷 克雄
	住所	浜田市野原町 859 番地 1
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運營業務の確認にあたっては、管理運営状況を運営事業実施報告書、利用状況報告書等の確認及びモニタリング実施要領に基づく指定管理者への聞き取り等により把握し、具体的な業務の履行状況について確認しました。</p> <p>労働条件に関しては、労働条件チェックリストに沿って、事業場に整備されている書類を確認して「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」等を記入しました。</p>	
担当部署 (問合せ先)	部署名	金城支所 市民福祉課 健康福祉係
	電話番号	0855-42-1235
	E-mail	k-shimin@city.hamada.lg.jp

■ モニタリングの総合コメント

金城高齢者生活福祉センターは、在宅の高齢者等の自主的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的、精神的な労苦の軽減を図り、地域社会福祉の向上に資するため設置された施設で、デイサービス部門、居住部門、短期入所部門、交流部門で事業が行われています。

現在の指定管理者は、施設設置当初から本施設の管理運営を行っており、平成 28 年度は平成 24 年度から 5 年間の指定期間の 5 年目（最終年度）でした。

管理運営にあたっては、条例・規則を遵守し、協定書及び仕様書に定める業務を概ね適正に遂行しており、総合的に判断して「良好」と評価しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

本施設は、供用開始から既に 20 年以上が経過しており、施設、設備及び機器の老朽化が顕著となっています。平成 27 年度に水道管の漏水、平成 28 年度においては給湯ポンプ配管が破裂するなど、突発的な故障・修繕が頻発しています。

平成 28 年度は、ルーバー式の窓の大部分を密閉型のものに交換することにより気密性を高め、空調効率と快適性の改善を図りました。ランニングコストの節減と利用者の満足度向上に寄与するものと期待しています。

居住棟は、年間月平均利用者数は、平成 24 年度 9.4 人、平成 25 年度 11.5 人、平成 26 年度 6.8 人、平成 27 年度 5.7 人、平成 28 年度は 3.5 人であり、減少傾向が続いています。冬季（12 月～3 月）の利用が多く、年間利用（平成 28 年度）の 62% を占め、月平均 6.5 人でした。

一方、その他の期間（4 月～11 月）の利用は、月平均 1.8 人と少なく、今後も引き続き夏季を重点に一層の利用促進を図る必要があります。積極的に情報を発信し、指定管理者とも連携を図りながら利用の促進に努めてまいります。

■個別評価

I 基本的な考え方
① 目的、公平性、効果等への所見
在宅の虚弱な高齢者・身体障がい者の入所及び通所を通して、自立生活の援助、孤立感の解消、心身機能の向上とともに、その家族の身体的、精神的労苦の軽減を図ることを目的とする施設であることを十分認識し、市の高齢者福祉施設としての役割を果たしています。
II 業務内容
① 事業への具体的取り組み方について
管理運営に関する協定書、仕様書及び事業計画書に基づき、事業を適切に実施しています。
② 施設の運営体制や組織について
地域福祉係と介護保険事業 3 係があり、定期的に職員会（2 ヶ月に 1 回）、係ミーティング（月 1 回）を実施し、個々の業務を確認しています。また、各種事業の記録・評価・見直しを行い、サービス向上に努めています。 労働条件に関しては、概ね適正に処理されていましたが、健康診断の実施に関して、次の 2 点について改善指導を行いました。 <ul style="list-style-type: none">・深夜業従事者を対象として、6 ヶ月に 1 回健康診断を行うこと。・再検査等の受診指導を行うこと。
③ 適切な事務や経理について
施設の利用に係る事務は、法令等に沿って適正に処理されています。また、経理に関しても、指定管理者の組織内における専門担当者を定め、適正に処理されています。
④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について
危機管理マニュアル（防災マニュアル、消防計画、不法侵入者対応マニュアル）及び緊急連絡網が整備され、防火管理者も配置されており平成 28 年度は、火災通報・避難訓練が 2 回実施されています。 消防用設備等の定期点検は、有資格者への業務委託により適切に実施されています。 情報管理については、法令を遵守し、マニュアル等に基づき、個人情報保護に努め、研修会も実施されています。
⑤ その他業務内容について
ボランティアの協力、職員の参加により、施設周辺の植栽管理他、環境整備・美化に努めています。 自主事業として、「さんあい祭」を実施し、施設を広く一般に開放するとともに、施設利用者、地域住民との交流も図っています。運営には、中学生から高齢者まで幅広くボランティアの参加を得ており、福祉への理解を深めるよい機会ともなっています。

※「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市金城高齢者生活福祉センター	
所在地	浜田市金城町下来原 1541 番地 20	
開設年月	平成 7 年 4 月	
設置条例	浜田市金城高齢者生活福祉センター条例	
設置目的	入所及び通所を通し在宅の高齢者等の自主的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的及び精神的な労苦の軽減を図り、もって地域社会福祉の向上に資するため。	
施設の概要	敷地面積	7,717.83 m ²
	延床面積	2,296.718 m ²
	施設内容	高齢者生活福祉センター本体：2,139.468m ² （居住棟含む） 休憩所：13.250m ² 車庫：135m ² あずまや：9m ²
	事業内容	デイサービス部門で行う事業 居住部門で行う事業 短期入所部門で行う事業 交流部門で行う事業 その他目的達成のために必要な事業

2 運営実績

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
開館日数	366 日	365 日	365 日
開館時間	8：30～17：30	8：30～17：30	8：30～17：30

3 利用実績

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
デイサービス部門 延べ利用者数	4,057 人	4,100 人	4,607 人
居住部門延べ利用者数	1,464 人	1,450 人	1,079 人
短期入所部門 月平均利用者数	6 人	6 人	6.6 人
短期入所部門 延べ利用日数	887 日	900 日	743 日
交流部門延べ利用者数	658 人	650 人	613 人
利用料金収入	461,740 円	510,000 円	339,320 円

4 収支実績

(単位：円)

収入

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
利用料金収入	461,740	510,000	339,320
指定管理料	16,037,000	16,209,000	16,209,000
収入計 (A)	16,498,740	16,719,000	16,548,320

支出

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
人件費	6,606,503	7,200,000	7,199,082
給与	6,013,332	6,590,000	6,583,007
手当	217,155	231,000	237,705
法定福利費	295,460	311,000	310,653
福利厚生費	80,556	68,000	67,717
管理費	9,229,070	9,465,000	9,453,821
消耗品費	359,950	1,170,000	1,168,290
備品購入費	2,671,584	697,000	696,038
印刷製本費	15,486	16,000	15,081
手数料	47,083	72,000	71,818
保険料	44,180	45,000	44,180
光熱水費	2,214,782	1,608,000	1,607,227
燃料費	725,117	734,000	733,727
修繕料	1,145,520	3,229,000	3,228,586
通信運搬費	191,769	199,000	197,996
賃借料及び保守料	1,096,000	976,000	974,547
委託料	610,131	611,000	610,131
諸会費	1,916	2,000	1,916
雑費	100,852	106,000	104,284
租税公課	4,700	0	0
支出計 (B)	15,835,573	16,665,000	16,652,903
収支差引 (C)	663,167	54,000	▲104,583
前年度留保額 (D)	342,775	402,377	402,377
C + D	1,005,942	456,377	297,794
指定管理者留保額 (C + D) × 0.4	402,377	182,550	119,118
返還額 (C + D) × 0.6	603,565	273,827	178,676